

## ERINA REPORT (PLUS) 投稿規定

1. 原稿は日本語で作成し、字数は 12000 字以内とします。図表、写真を合計 15 点以上使用する場合は、事前に編集委員会とその内容について相談してください。
2. ローマ字表記の氏名、ならびに英語のタイトルと 200 語以内のサマリー、および日本語のタイトルと 500 字以内のサマリーを添付してください。なお、英語のサマリーについては、事前にネイティブ・チェックを済ませてください。
3. 日・英キーワード (3~6 語) および JEL コードを付けてください。
4. 原稿は完全原稿で提出してください。著者校正は 1 回とし、校正段階での大きな変更は認めません。
5. 原稿は横書とし、マイクロソフトワードなどで作成して電子ファイルで提出してください。
6. 原稿中、数字について、アラビア数字にしないものは特に指定してください。
7. 節、項の立て方は任意とします。
8. 句読点は、(読点)、(句点)。としてください。
9. 表、図および写真は原則として本文中に入れ、とくにその挿入箇所を指定するときは、原稿にその箇所を明示してください。本文のファイルとは別に、表、図の場合はマイクロソフトエクセルやアドビ・イラストレーター、写真の場合は JPEG などのファイルを添付してください。
10. 表および図の見出しは、表 1、表 2、…、図 1、図 2、…とし、それぞれ通し番号にしてください。
11. 表ないし図に関する注と資料 (または出所) は、注、資料の順でそれらの下に書いてください。
12. 注は原則として各ページ末尾にまとめ、通し番号にしてください。
13. 本文中の注番号の位置は、右肩ななめ上とし、1、2、3…としてください。  
下記の例に従ってつけてください。  
『ERINA REPORT』<sup>1</sup>では、……  
……………

「…である」<sup>4</sup>と指摘されている。

「…である。」<sup>5</sup>

…という指摘があるが<sup>6</sup>、この点については…

…に示されている通りである<sup>7</sup>。

14. 引用文献の表記については、原則として次のように行ってください。

① 日本語文献の場合

単行書：著者名『書名』発行所名、発行年、〇〇ページ。

論文：著者名「論文名」『雑誌名』巻号、発行年月、〇〇ページ。

共・編著書：著者名「論文名」、共・編著者名『書名』発行所名、発行年、〇〇ページ。

② 外国語文献の場合

単行書：著者名、書名（イタリック）、発行所名、発行年、ページ。（邦訳がある場合、著者名を翻訳者名にかえて邦語文献の表記に準ずる）

論文：著者名、論文名、雑誌名（イタリック）、巻号、発行年月、ページ。

15. 繰り返し参照の省略記入の仕方は、原則として次のように行ってください。

直後の場合：同上、ページ。

直後でない場合：著者名、前掲書（前掲論文）（注番号）、ページ。

（例）吉田、前掲書（注5）、6～7 ページ。

16. 日本語および英語以外の文献については、どちらかに近い方に準じて表記してください。

17. その他特殊な表記方法がある場合には、編集委員会に申し出てください。

18. 原稿とは別に、氏名、住所、所属、電話番号、FAX 番号、メールアドレスなどの連絡に必要な情報を A4 用紙 1 枚または電子ファイルで提出してください。

19. 原稿を受理後、編集委員会が原稿の採否を決定し、投稿者に連絡します。採用、不採用に関わらず原稿は返却しません。不採用の場合、編集委員会で破棄します。

20. 原稿が採用され掲載された場合には、ERINA の規程により原稿料を支払い、掲載された号を 3 部進呈します。原稿料の支払いに関しては、別途、連絡します。

21. 原稿の著作権は ERINA に帰属します。

22. 提供された個人情報は、『公益財団法人環日本海経済研究所個人情報保護規程』に従い、ERINA REPORT (PLUS) に関する連絡等にのみ利用します。

(2019 年 6 月)